

たのて同時に札沼線と改めたものである。しかるに太平洋戦争の進展に伴って運輸営業休止のやむなきに至り、昭和18・10石狩月形・石狩追分間、昭和19・7石狩当別・石狩月形間および石狩追分・石狩沼田間の運輸営業を休止した。

戦後営業休止区間の復活に着手し昭和21・12まず石狩当別・浦臼間を復活、昭和28・11浦臼・雨龍間を復活、昭和31・1116雨龍・石狩沼田間を復活全通した。沿線は石狩川流域に属し、石狩平野の中心をなすところで農耕が開け、米・麦・豆類等の農産物が多い。線名は両端地札幌、石狩沼田の1字ずつをとった。(森 梯寿)

さっそんせん 札幌線 函館本線苗穂駅を起点とし、住吉神社前を経て、函館本線小樽駅を終点とする国鉄自動車路線で、これを所管する札幌自動車営業所を札幌市北三条に、また手宮派出所を小樽市手宮町に設置している。



- 1 区間・キロ程および沿革
 苗穂・手宮 41km 昭 9・6・10 開業
 手稲礦山通・手稲礦山 1 昭 24・3・15
 札幌・丸井前 1 昭 26・8・18
 住吉神社前・小樽 4 "
 富丘・山口通 4 昭 27・7・20

2 営業範囲 旅客・手小荷物および貨物の運輸営業を行っている。

3 接続駅 苗穂、札幌、手稲、小樽築港、小樽、手宮、南小樽。

4 使命 鉄道補助を目的に商港小樽市と札幌市とを直結する路線で、交通量が極めて多く、普通便のほか急行便を運転している。冬期は除雪して通年運転を確保している。

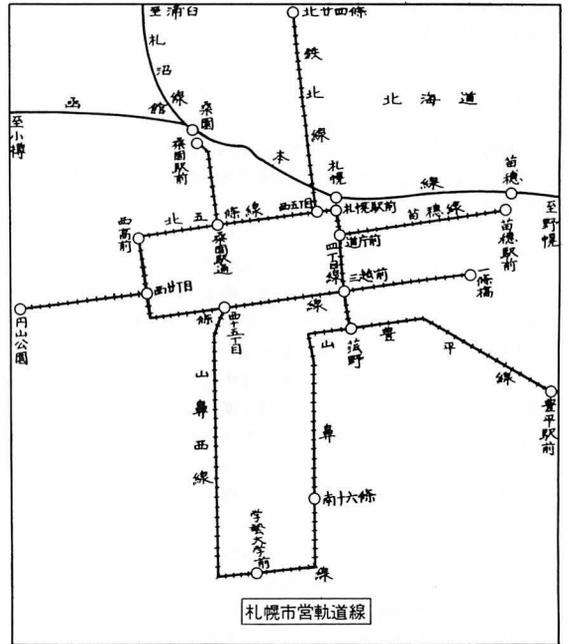
5 特長 沿線の銭函、朝里は海水浴場として有名で、円山スキー場は都市近郊のスキー場。(福田幸市)

ざっぴん 雑品 鉄道貨物の1品目。危険品、貴重品および汚い品を除いて1梱包(こんぼう)中に2種以上の貨物を混入したもので、荷送人が雑品の取扱を請求したもの。車扱等級は1級で、小口貨物の場合には普通貨率である。(片山伊与吉)

さっぽろしえいきどう 札幌市営軌道

1 事業者の概要

名称 札幌市、所在地 北海道札幌市南二条、資本金 83,168



万円、おもな事業 軌道業のほか一般乗合旅客自動車運送事業路線118kmおよび一般貨物旅客自動車運送事業。軌道従業員813人、保有車両電動客車93両。

沿革 昭和2・10札幌電気軌道株式会社から軌道譲渡を受けて

運輸概況

項目	年 度		
	昭和 28	29	30
旅客輸送人員(千人)	55,612	58,837	62,534
人キロ(千)	177,957	188,278	199,298
旅客収入(千円)	517,743	556,560	594,860
運輸雑収(〃)	932	8,398	10,475
収入合計(〃)	518,675	564,958	605,335
営業費(〃)	364,197	445,809	474,780
営業利益(〃)	154,478	119,149	130,555
営業係数(%)	70	79	78

国鉄連絡駅	線 名	区 間	キロ程	重複線別	動力	軌 間	特許年月日	運輸開始年月日	営業の種別	摘 要
	一条線	一条橋・円山公園	4.2	複	電気	1.067 ^m	大正13・8・23	大正7・8・4 大正14・8・8	旅客	併用軌道
	四丁目線	札幌駅前・薄野	1.2	"	"	"	明治40・7・18	大正7・8・4	"	"
	山鼻線	薄野・学芸大学前	3.9	"	"	"	明治40・7・18 昭和6・7・14	大正7・8・4 昭和6・11・21	"	"
	豊平線	薄野・豊平駅前	2.2	"	"	"	大正13・8・23 昭和4・6・14	大正14・4・25 昭和4・10・20	"	"
	苗穂線	道庁前・苗穂駅前	2.2	"	"	"	大正5・10・7 大正7・2・23	大正8・5・13 大正11・12・3	"	"
	北五条線	札幌駅前・西高校前	2.1	"	"	"	大正15・3・6	昭和2・6・25	"	"
	鉄北線	西五丁目・北廿四条	2.7	"	"	"	大正15・3・6 昭和27・7・1	昭和2・12・28 昭和27・9・28	"	"
	桑園線	桑園駅前・桑園駅通	0.7	単	"	"	昭和4・6・14	昭和4・10・24	"	"
	西廿丁目線	西高校前・西廿丁目	0.8	複	"	"	"	昭和4・11・10	"	"
	山鼻西線	西十五丁目・学芸大学前	3.3	"	"	"	昭和6・7・14	昭和6・11・7	"	"
		計	23.3							